

8. 表示 製品には、1箱ごとに、梱包の見やすい箇所に次の事項を表示する。

- (1) 規格名称 「成形伸縮目地工業会規格品」の文字を表示する。
- (2) 製品名、又はその略称
- (3) 形状区分 「1類(付着タイプ)、2類(アンカータイプ)」の類別を表示する。
- (4) 用途区分 「高さ可変型、高さ固定型」の型別を表示する。
- (5) 寸法 寸法の表示は、次による。

幅：キャップ幅

高さ：高さ可変型の場合は高さ調整可能範囲を、高さ固定型の場合は最小高さを表示する。

長さ：キャップ長さ

- (6) 製造業者名、又はその略称

\* 「規格名称」、「製品名」、「品質区分」、「用途区分」、「寸法」、「製造業者名」の文字を省略してもよい。

表示例1

規格名称	成形伸縮目地工業会規格品	
製品名	○○○○	
形状区分	1類(付着タイプ)	
用途区分	高さ可変型	
寸法	幅	25mm
	高さ	70～100mm
	長さ	1.5m
製造業者	○○○○株式会社	

表示例2

規格名称：成形伸縮目地材工業会規格品 製品名：○○○○ 品質区分：2類(アンカータイプ)  
用途区分：高さ固定型 寸法：幅25mm、高さ70mm、長さ1.5m 製造業者：○○○○株式会社

付表1

規格番号	名称
JIS Z 8703 1983	試験場所の標準状態
JIS K 6223 1976	ゴム用炭酸カルシウム
JIS K 8617 1992	炭酸カルシウム(試薬)
JIS K 7220 1983	硬質発泡プラスチックの圧縮強度試験方法
JIS K 7204 1977	摩耗輪によるプラスチックの摩耗試験方法
JIS K 5756 1989	建築用ガasket
JIS A 6008 1992	合成高分子系ルーフィングシート
JIS A 1415 1994	4. 促進暴露試験
JASS 8 1986年度版	1.4 耐衝撃性試験